5月31日礼拝プログラム　　坂戸キリスト教会

奏楽　郷家　清子師
説教　郷家一二三師

前　　奏

招きの言葉

賛　　美　　新聖歌　４２０番　雨を降り注ぎ

祈　　り　　ジョン・ルイス師

聖書朗読　ヨハネによる福音書　第３章１～１６節（聖書協会共同訳）

さて、ファリサイ派の一人で、ニコデモと言う人がいた。ユダヤ人たちの指導者であった。この人が、夜イエスのもとに来て言った。「先生、私どもは、あなたが神のもとから来られた教師であることを知っています。神が共におられるのでなければ、あなたのなさるようなしるしを、誰も行うことはできないからです。」イエスは答えて言われた。「よくよく言っておく。人は、新たに生まれなければ、神の国を見ることはできない。」ニコデモは言った。「年を取った者が、どうして生まれることができましょう。もう一度、母の胎に入って生まれることができるでしょうか。」イエスはお答えになった。「よくよく言っておく。誰でも水と霊とから生まれなければ、神の国に入ることはできない。肉から生まれたものは肉である。霊から生まれたものは霊である。『あなたがたは新たに生まれなければならない』とあなたに言ったことに、驚いてはならない。風は思いのままに吹く。あなたはその音を聞いても、それがどこから来て、どこへ行くかを知らない。霊から生まれた者も皆そのとおりである。」するとニコデモは、「どうして、そんなことがありえましょうか」と言った。イエスは答えて言われた。「あなたはイスラエルの教師でありながら、こんなことが分からないのか。よくよく言っておく。私たちは知っていることを語り、見たことを証ししているのに、あなたがたは私たちの証しを受け入れない。私が地上のことを話しても信じないとすれば、天上のことを話したところで、どうして信じるだろう。天から降って来た者、すなわち人の子のほかには、天に上った者は誰もいない。そして、モーセが荒れ野で蛇を上げたように、人の子も上げられねばならない。それは、信じる者が皆、人の子によって永遠の命を得るためである。」

神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。御子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。

説　　教　　『新しく生まれさせてくださるイエス』　　郷家一二三師

賛美・感謝献金　　新聖歌　２６４番　われ贖われて

【財務委員会からのお願い：各自はネットでの家庭や個人の礼拝において神への献金をささげて、それを別にして手元に保管され、礼拝再開の時におささげ下さい。】

感 謝 祈 祷　　井波真希修養生

祝　　福　　郷家一二三師

後　　奏